

令和7年6月30日



福岡県
海洋開発協会



福岡県立
水産高等学校

漁業管理課

直 通：092-643-3555

内 線：4103、4114

担 当：佐藤、中村

水産高等学校の人材育成プロジェクトの発会式を開催します ～「みらうみプロジェクト」始動！～

近年、ブルーカーボン※創出や海洋産業の発展に対応するため、より高度な専門的知識や技術を持った人材の育成が急務となっています。こうした背景を踏まえ、県立水産高等学校では、水産や海運、マリンレジャーといった幅広い分野に人材を輩出しています。

この度、福岡県、福岡県海洋開発協会、福岡県漁業協同組合連合会及び福岡県教育委員会（福岡県立水産高等学校）の4者で産学官連携の協定を締結し、水産高校生に対して実習やインターンシップを実施することで、各団体が持つ高度な専門知識や技術を提供する「みらうみプロジェクト」を始動します。

※ 海藻に吸収・固定されるCO₂を「ブルーカーボン」といい、脱炭素社会の実現に向けて大きな役割が期待される。県ではワンヘルス・アプローチである、ブルーカーボン創出のための取り組みを推進している。

- 1 日時 令和7年7月4日（金）15時35分から16時15分まで
- 2 場所 福岡県立水産高等学校 コモンホール （福津市津屋崎4丁目46-14）
- 3 主な出席者
 - (1) 協定締結者

福岡県	服部 誠太郎 知事
福岡県海洋開発協会	井川 ^{いがわ} 臣治 ^{とみはる} 会長
福岡県漁業協同組合連合会	佐藤 ^{さとう} 政俊 ^{まさとし} 会長
福岡県教育委員会	寺崎 雅巳 教育長
 - (2) 来賓

福岡県議会	藏内 勇夫 議長
	中尾 正幸 副議長
	松本 國寛 議員
	吉田 浩一 議員

4 次第

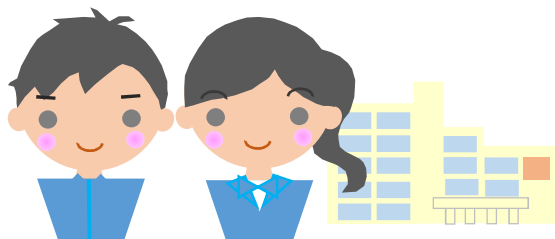
- (1) 挨拶(服部知事、藏内議長)
- (2) 協定書署名
- (3) 記念品贈呈(井川会長、水産高校生徒代表挨拶)
- (4) 記念撮影

★ 報道機関の皆さまへ

当日は閉会後から16時30分まで、漁業管理課、水産高校、海洋開発協会へ取材が可能です。
取材を希望される場合は、7月3日（木）正午までに上記担当者までご連絡ください。
また当日は15時から正面玄関にて受付を行います。

みらうみ プロジェクト

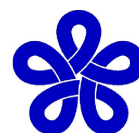
～未来につなげる海のプロフェッショナルプロジェクト～



コンソーシアムを形成



福岡県立
水産高等学校



福岡県

福岡県
海洋開発協会



JF福岡ぎょれん

各団体が持つ高度な専門知識・技術を高校生に提供

連携・協力事項

- 生徒の教育・育成
 - ・潜水業務実習
(水中溶接、捨石均し等)
 - ・ブルーカーボン創出実習
(藻場保全、ウニ養殖試験)
 - ・就職ガイダンス
- 現地学習
 - ・現場見学実習
 - ・漁業体験
 - ・インターンシップの受入

プロフェッショナル

福岡の海の人財を育成

